

大津市母子健康手帳アプリ及び乳幼児健康診査等予約・問診電子申請システム導入支援業務に係
る企画提案書作成要項

1 企画提案書記載事項

別紙 1 「大津市母子健康手帳アプリ及び乳幼児健康診査等予約・問診電子申請システム導入支援業務仕様書」に基づき、次の各項目の内容を記載した企画提案書を提出すること。ただし、下記項目に加えて、新たな項目について提案を行うことは妨げない。

(1) 提案内容

ア 本提案に関連した導入実績

中核市等大規模の自治体を中心に提示するとともに、対象住民の利用率なども提示すること（下記※について、事例があれば踏まえて提案すること。なお、PMH 未連携状況での機能、PMH 連携状態での機能であるかを明確にすること。）。

※ 母子保健事業のほか子育て支援に関する活用事例

※ 当該アプリを導入していない自治体及び紙の母子健康手帳のみを使用している自治体への転出時、また当該アプリ以外を導入していた自治体からの転入時の円滑な移行のための対応

イ 本提案に関連した業務実施体制

導入・構築スケジュール及びトラブル発生時の体制についても提示すること。

ウ 提案事項を実施するにあたっての取組方針

デモ画面を用いるなど具体的でわかりやすい提案をすること。

エ 提案事項を実施するにあたっての取組姿勢

- ・本業務の目的や本市の課題を理解した提案をすること。
- ・システム導入により期待できる効果を示すこと。
- ・市との協議や進捗報告の進め方

オ 独自提案

提案者独自の特色ある提案とともに、今後の市の DX 推進に向けた提案であること。さらに、下記の点も可能な範囲で記載すること。

(ア) 市の DX 推進に関すること

大津市公式アプリ「ポケットおおつ」との ID 連携の可否のほか、市の DX 推進に関する取り組み

（ID 連携が可能である場合）

構築期間、導入費用、導入後 5 年間の保守運用費用、他自治体における同様の実績など

(イ) 予防接種事業の運営に関すること

母子健康手帳アプリの基本機能以外の予防接種事業運営に関する機能、構築期間、導入費用及び導入後 5 年間の保守運用費用、予防接種実施医療機関に対する導入及び導入後の利用におけるサポートなど

(ウ) 産後ケア事業の円滑な運用に資する機能

カ 本市職員に対する研修

キ 運用開始後の市民及び本市職員向けサポートに関する提案

市民及び本市職員向けのサポート手段の提示及び本市職員については、トラブル発生

時の対応について提示をすること。

2 機能要件・非機能要件一覧の作成

- (1) 機能要件一覧（様式第7号①）の各項目について、下表の要領により対応状況を記載すること。

なお、代替提案の採用可否は、大津市母子健康手帳アプリ及び乳幼児健康診査等予約・問診電子申請システム導入支援業務プロポーザル審査委員会において審査を行い決定するものとする。

項目	説明内容	配点
○	標準機能又は無償カスタマイズ（オプション機能）で対応可能	5点
△	有償カスタマイズ（設計変更、機能追加）又は代替提案で対応可能	3点
×	対応不可	0点

- (2) 非機能要件一覧（様式第7号②）の各項目について、下表の要領により対応状況を記載すること。

項目	説明内容	配点
○	対応可能	5点
△	対応予定	3点
×	対応不可	0点

3 留意事項

- (1) 企画提案書はA4判50ページ以内、長辺綴じ、ページ数記載とし、表紙に「大津市母子健康手帳アプリ及び乳幼児健康診査等予約・問診電子申請システム導入支援業務企画提案書」と記載し、正本の表紙余白にのみ商号又は名称を記載し、副本及び提案書本文には事業者を特定できる事項を記載しないこと。また、表紙の背景は無地とすること。
- (2) 提出部数は7部（正本 1部、副本 6部（複写可））とし、提出後の資料追加、修正は認めない。また、提出された書類等は返却しない。
- (3) 必要に応じて補足資料の提出を求めることがある。
- (4) プレゼンテーションは、主に本業務を担当する者が実施すること。